設計内容説明書(非住宅用)

建築物の名称	
建築物の所在地	
設計者氏名	
審査員氏名	

					設計内容
認定 事項	確認 項目※	項目	設計内容	記載図書	確認欄
1. 躯体 の外皮 性能	外皮性能 等に係る 基本事項	地域区分(PAL用) 建物の用途(PAL用) 年間熱負荷係数	□ A地域 □ B地域 □ C地域 □ D地域 □ E地域 □ F地域 □ G地域 □ H地域 □ I地域 □ J地域 □ K地域 □ L地域 □ ホテル等 □ 物品店舗等 □ 事務所等 □ 学校等 □ 飲食店等 □ 集会所等 () M J/(m²・年)	□PAL 計算表 □概要書	TPN
2. 一次 エネル ギー消 費量	共通条件	地域区分建築物の構造		■様式 0 □概要書 □用途分類 図 □面積表 □平面図	
		階数 面積	□ その他 ・地上()階、地下()階 ・敷地面積 ()㎡ ・建築面積 ()㎡ ・延べ面積 ()㎡	□断面図□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	
	空調換気	空調ゾーン 外壁構成 窓仕様 外皮仕様 熱源入力 二次ポンプ 空調機 換気対象室 給排気送風機 換気代替空調機 給湯対象室		■様式 2-1 ■様式 2-2 ■様式 2-3 ■様式 2-4 ■様式 2-5 ■様式 2-6 ■様式 2-7 ■様式 3-1 ■様式 3-2 ■様式 3-3 ■様式 4-1	
	照明 昇降機 エネルギ ー利用効 率化設備	給湯機器 照明 昇降機 太陽光発電等		■様式 4-2 ■様式 5 ■様式 6 ■様式	
3. その他措置		節水に関する取組 雨水等の利用のための設備の設置 エネルギーマネジメントに関する取 組	□ 節水トイレの設置□ 節水水洗の設置□ 食器用洗浄機の設置□ 雨水利用□ 井水利用□ 雑排水利用□ BEMSの採用	□仕上表□平面図□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	

	再生可能エネルギ	□再生可能エネルギー及び蓄電池		
	一利用設備及びそ			
	れと連携した定置			
	型蓄電池の設置			
	ヒートアイランド	敷地緑化等		
	対策	□ 敷地又は水面の面積が敷地面積の10%以上		
	7176	敷地の高反射性途装		
		□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□		
		0%以上		
		屋上緑化等		
		産工感に守 □ 緑化を行う又は日射反射率等の高い屋根材を		
		使用する面積が屋根面積の20%以上		
		使用する面積が屋板面積の20 /8以上 壁面緑化等		
		室回球に守 □ 壁面緑化を行う面積が外壁面積の10%以上		
		□緑化等面積率+日射反射面積率+屋根緑化等面		
	15.11.1.1 frifa	積率×1/2+壁面緑化面積率≥10%		
	劣化対策	壁面緑化等		
		□ 壁面緑化を行う面積が外壁面積の10%以上		
	木造住宅・建築物	劣化対策		
		□ 劣化対策等級 3 以上		
	高炉セメント等の	高炉セメント又はフライアッシュセメントを主要		
	利用	構造部に使用している		
		□ 高炉セメント使用の有無		
		□ フライアッシュセメント		
Ì				
	総合的な環境性能			
	評価			
4. 資金	建築に係る資金計		□申請書	
計画	画			
미삗				

[備考]

1 「住戸用」は、一戸建て住宅又は共同住宅等若しくは複合建築物の住戸の部分に係る申請の場合に、 「共同住宅共用」は、共同住宅等の共用部分の申請の場合に、「非住宅用」は「住戸用」及び「共 同住宅共用」以外の申請の場合に、それぞれ該当するものを使用してください。

なお、複数の住戸がある場合は、種類毎に作成又は記載内容が複数の箇所のみ別紙に記載等して 使用してください。

- 2 「建築物の名称」欄には、建築物が特定できる名称を記入してください。同一敷地内に複数の建築 物が存する場合には、記号等を用いて区別してください。未定の場合は、その旨を記載してください。
- 3 「建築物の所在地」欄には、建築物が特定できる住居表示を記入してください。未定の場合は、その旨を記載してください。
- 4 「設計者氏名」欄には、設計者その他この書類の作成責任者の氏名を記載してください。
- 5 「審査員氏名」欄には、技術的審査の場合にあっては審査を行った機関名及び審査員の氏名を記載 してください。
- 6 ※の付されている欄は、設計者等が記入してください。なお、この欄に記載されている事項は、必要な範囲内で、個別の審査において詳細に設定することができます。
- 7 「確認項目」欄には、審査の根拠となる設計内容の項目を記載してください。
- 8 「設計内容説明欄」の「設計内容」欄には、建築物の設計内容のうち、審査の根拠となる具体の区分、構造、計算値、数量、設備等の名称、措置の状況、その他の事項を記載してください。
- 9 「設計内容説明欄」の「記載図書」欄には、「設計内容」欄に記載した事項が記載されている平面 図、立面図、断面図、計算書、仕上表、建具表、矩計図、面積表等の具体の設計図書の名称を記載 してください。同一名称の図書が複数にわたる場合は、記号、頁番号等により、容易に区別ができ るようにしてください。
- 10 様式内の欄に記載事項が入らない場合は、別添用紙を用いることができます。この場合にあっては、別添用紙に番号等を付し、該当する欄に当該番号等を記載してください。